

こだわりの大人向けホビーアイテム「大人の超合金」シリーズ第5弾

『大人の超合金 南極観測船 宗谷(第一次南極観測隊仕様)』 2013年1月25日(金)発売

数々の苦難を乗り越えた「宗谷」—日本に再び勇気と感動を！
第一次南極観測隊を南極へと導いた奇跡の船を1/250スケールで徹底再現

株式会社バンダイ(社長:上野和典、本社:東京都台東区)は、35年以上の歴史を持つ玩具ブランド「超合金」の技術を結集し、実在する造形物をリアルに再現した、大人向けのこだわりのホビーアイテム「大人の超合金」シリーズ第5弾として『大人の超合金 南極観測船 宗谷(第一次南極観測隊仕様)』(49,350円/税込)を2013年1月25日(金)に発売します。(過去の「大人の超合金」シリーズについては3頁参照。)

今回商品化するののは、昭和32年に日本の観測船として初めて南極大陸に接岸・上陸を果たした「南極観測船 宗谷(第一次南極観測隊仕様)」です。当時の設計図や写真・映像を基に検証を重ね、昭和32年に同船が南極に接岸した際の情景を1/250のスケールで徹底的に再現しました。数々の苦難を乗り越え南極観測を大成功させ、当時の日本に大きな勇気と感動をもたらした「宗谷」。戦後日本の復興の象徴とも言える“奇跡”の船とも言われています。その「宗谷」が南極大陸に接岸した際の感動が、本商品を通して再びよみがえります。

主なターゲットは、60~70歳の男性で、バンダイが同年齢層をメインターゲットとする商品を発売するのは初めてです。主な販売ルートは全国の模型店、玩具店、家電・量販店の模型・玩具売場、インターネット通販などです。2013年3月までに3千個の販売を計画しています。



「大人の超合金 南極観測船 宗谷(第一次南極観測隊仕様)」ディスプレイイメージ
(2013年1月25日発売、49,350円/税込)

『大人の超合金 南極観測船 宗谷(第一次南極観測隊仕様)』の魅力！

■“奇跡”の船—「南極観測船 宗谷」とは

終戦から十余年の昭和31年—焼け野原だった復興期を経て、国際社会への復帰を賭けた事業として「南極観測」が計画されました。政府予算に加え、子どもたちを中心に日本中から集められた寄付金1億4500万円が投入され、「宗谷」は完成。数々の困難を乗り越えながらも、昭和32年1月に、遂に第一次南極観測隊を南極上陸へと導き、日本に大きな勇気と感動をもたらしました。戦後日本の復興の象徴ともいえる船です。今この時代だからこそ、本商品を通して日本に勇気と感動を伝えたいという開発担当者の強い願いのもと、この度の商品化が実現しました。



■徹底的な検証により、細部まで忠実に再現した1/250スケールの完成品モデル

当時の設計図、写真・映像をはじめとする数々の資料の検証とともに、実物の「宗谷」を所蔵する「船の科学館」による監修を受け、第一次観測時に南極に接岸した際の「宗谷」を、1/250スケール(全長約34cm)で忠実に再現しました。全体のディテールはもちろん、格納ハッチの開閉やクレーンや舵の可動の再現にもこだわりました。乗船していた隊員や犬、セスナや雪上車など、様々なミニチュアも付属しています。

開閉可能な格納ハッチの内部には、ヘリコプター2機を搭載できる。



氷上航行用の鎖を金属チェーンで再現。

4本あるクレーンは手動で上下左右に可動。

スクループロペラと舵は手動で可動。



■ディスプレイスタンド付で、南極大陸接岸時をはじめ、様々な「宗谷」のシーンが再現可能！

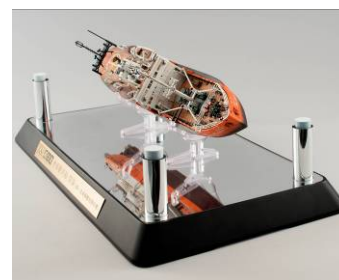
本商品には、「宗谷」本体と付属のミニチュアを飾れるディスプレイスタンドと各種プレートがセットになっています。航行中の砕氷シーンから船体の62度の傾きまで、様々なシーンの再現をお楽しみいただけます。



「海面プレート」使用。ミニチュアを配置して、南極接岸時の感動のシーンが再現できる。



「氷海プレート」使用。ディスプレイスタンドや船内に発光ギミックが搭載され、夜間の航行シーンも再現可能。



航行中に「宗谷」が経験した62度の船体の傾きも再現できる。

■資料請求をいただいた方に、無料でDVDをプレゼント！

2012年9月19日(水)～2013年1月31日(木)の期間に商品資料をご請求いただいた方に、無料で「宗谷」の歴史と商品の仕様をご紹介します映像DVDをプレゼントします。(資料請求の詳細は、「大人の超合金」ホームページ：http://tamashii.jp/special/o_chogokin/をご参照ください。)

【商品概要】

- 商品名 :「大人の超合金 南極観測船 宗谷(第一次南極観測隊仕様)」
- 発売日 :2013年1月25日(金)発売予定
- 価格 :49,350円(税込)
- 対象年齢 :15歳以上
- 本体サイズ :全長約335mm×全幅約60mm×全高約115mm
(ディスプレイスタンド設置時:全長約410mm×奥行約230mm×全高約170mm)
- 電池 :本体用・・・単3電池×2本(別売り)
ディスプレイスタンド用・・・ACアダプター(付属)または単3電池×6本(別売り)
- 材質 :PVC、ダイキャスト、ABS等
- セット内容 :宗谷本体、ディスプレイスタンド、海面プレート、氷海プレート各種、ネームプレート、ピンセット、ミニフィギュア(人)30体、ミニフィギュア(犬)22体、ドラム缶(大)1セット、ドラム缶(小)10セット、荷物(大)2セット、荷物(小)4セット、セスナ、犬ぞり、雪上車4台、ヘリコプター2台
- 販売ルート :全国の模型店、玩具店、家電・量販店の模型・玩具売場、インターネット通販など

セット内容の一部



ミニフィギュア(人)



ミニフィギュア(犬)



セスナ



ヘリコプター



雪上車

<参考>これまでに発売された「大人の超合金」シリーズ

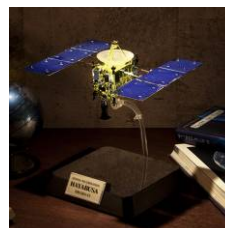
「超合金」とは、1974年から展開しているバンダイを代表する玩具のブランドです。ダイキャスト(亜鉛合金)をメイン素材として、これまでに「マジンガーZ」をはじめとするロボット玩具等を数多く商品化しています。「大人の超合金」シリーズは、実在する造形物を「超合金」の技術を使い、リアルに再現した塗装済み完成品モデルです。2010年3月に第1弾『アポロ11号&サターンV型ロケット』を発売。以降、『スペースシャトル エンデバー号』、『小惑星探査機はやぶさ』、『新幹線0系』を商品化し、そのクオリティに高い評価を頂いています。



第一弾「アポロ11号&サターンV型ロケット」(2010年3月発売、52,290円・税込)



第二弾「スペースシャトルエンデバー号」(2010年12月発売、47,250円・税込)



第三弾「小惑星探査機はやぶさ」(2011年6月発売、23,150円・税込)



第四弾「新幹線0系」(2012年2月発売、78,250円・税込)

※第一弾～第四弾までの生産は終了しています。

「大人の超合金」ホームページ：http://tamashii.jp/special/o_chogokin/

「魂ウェブ」ホームページ：<http://www.tamashii.jp/>

バンダイ ホームページ：<http://www.bandai.co.jp>